家庭数配付

令和７年４月３０日
佐世保市立吉井南小学校
校長　中村　雅男

第３号

南小だより 5月

授業参観・懇談会・ＰＴＡ総会

先日２５日（金）に授業参観・懇談会・ＰＴＡ総会を実施しました。多数の保護者の皆様にご来校いただき、本当にありがとうございました。

新年度になってまだ日は浅いのですが、新しい仲間、教室、担任との出会いの中でますます「がんばろう！」とする子どもたちの表情をご覧いただけたものと感じています。職員一同、一歩一歩前に進むことができるよう「子どもたちのために」がんばります。今後ともご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

つながること

入学式で新１年生に３つの魔法の言葉をプレゼントしたのですが、この中の「『ありがとう』『ごめんなさい』を大切にしていきたい」と考えています。相手がうれしいことをしてくれたりやさしくしてくれたりした時に「ありがとう」。相手を困らせたり、嫌な言葉を使ってしまったりした時に「ごめんなさい」…。この言葉を素直に使いながら、よりよい人間関係をつくることができる子を育てたいと願っています。これはもちろん我々教師も、そして保護者の皆様にも言えることだと考えます。子どもたちは学校でたくさんの経験を積みます。うれしいこと、楽しいことはもちろん、それと同じくらい、悲しいこと、悔しいこともあるかと思います。その一つ一つの経験の中で、必ず「ありがとう」「ごめんなさい」という言葉が必要な時があるはずです。この時の「ありがとう」「ごめんなさい」の言葉を、お子様と共有してほしいと願っています。お子様との会話であったり、保護者同士の会話であったり、担任からの連絡であったりする中で、我々大人も「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に表現しながらお付き合いしてくことで、新たなつながりが生まれることを期待しているのです。お子様から「今日、悲しくて泣いていた時、〇〇さんがやさしい声をかけてくれた」「〇〇さんがわからない問題を教えてくれた」と聞いたら、うれしくなるのが親心でしょう。その保護者に「ありがとうございました。子どもがすごく喜んでいました」と声をかけると、親同士のひとつのつながりが生まれるものではないでしょうか。また、「今日〇〇さんにバカと言われた」「教室で〇〇さんにのけ者にされた」と聞くと心配になるのも親心でしょう。お子様がその加害者になったことがわかった場合は、心痛まれておられる相手の保護者に、お子様と一緒に「すみませんでした」とお詫びすることで、親同士のつながりが生まれ、その後うまくやっているか確かめ合ったり、近況を伝え合ったりできるつながりが生まれるのではないでしょうか。

これまでたくさんの保護者の皆様とお話をする中で、たくさんのつながりをいただいている校長です。校長だけがつながるのはもったいないと常日頃感じています。保護者の皆様同士・保護者と教師が「子どものために」手を取り合えるつながりが、たくさんたくさん生まれることを願っています。

５月の行事予定

１日（木）　あいさつ運動
３日（土）　**憲法記念日**
４日（日）　**みどりの日**
５日（月）　**こどもの日**
６日（火）　**振 替 休 日**
７日（水）　家庭訪問 ＊１２日（月）まで
　　視力検査（１年）
９日（金）　視力検査（３年）
１２日（月）　視力検査（５年）
１４日（水）　歯科検診
１６日（金）　心電図検査（１年）
１８日（日）　家庭の日
１９日（月）　食育の日 徳育の日
３０日（金）　いのちを見つめる校長講話